

▼INDEX▼

■【監査室 WEB 情報】
・「監査ニュース」～医学部教授、出張旅費二重取り　秋田大学付属病院の幹部　外　～
■【内部監査情報】
・「安全管理に関する監査」が無事終了！－ご協力ありがとうございました。－
・情報セキュリティ監査の監査報告書に関する意見照会の実施について
■【連載企画】
・「監査報告書アーカイブス」　～遺伝子組換え実験等に関する安全管理（H17）～
・「５分でわかる監査のまめ知識　～これで監査も怖くない～　」
「プロジェクトXi－監査室の挑戦！－　～いかに情報を伝えるか～」
■【Audit Cafe】
「内部監査≠外部監査　～内部監査の相乗効果～」

監 査 室 WEB 情 報

・「監査ニュース」　医学部教授、出張旅費二重取り　秋田大学付属病院の幹部　外

監査関係のニュースや日常の気になる話題など､皆様の役に立ちそうなネット上の情報を掲載しております。業務の合間など、息抜きの時にご覧ください。

- 阪大微生物病研究所の研究費不正使用：総額１１７０万円
- 国立成育医療センター、倒産業者に債権３・８億円　架空発注で研究費プール？
- 新潟大：医療装置不正契約訴訟　合意書「学長の意思」　建設会社が反論
- 大阪産業大の学生自治会費が９００万円使途不明
- 医学部教授、出張旅費二重取り　秋田大学付属病院の幹部

【監査ニュース】の詳細は、コチラ↓

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/tantou-HP/news/news-top.htm

内 部 監 査 情 報

・「安全管理に関する監査」が無事終了！－ご協力ありがとうございました。－

監査室、環境・安全推進室の合同で実施した「安全管理に関する監査」については 11 月 17 日に行われた工学部をもちまして終了いたしました。事務担当者並びにご対応いただいた研究室の皆様におかれましてはご協力をいただきありがとうございました。

現在、各監査担当者から提出された監査調書のとりまとめを行っております。内部監査報告書につきましては来年の 2 月に受検部局に対して送付する予定となっております。

また、「安全管理に関する監査」に関係する「業務チェックリスト」および「様式チェックリスト」等の作成も併せて行っております。各チェックリストにつきましては、監査室 WEB ページへ掲載いたしますので業務の参考としてください。

詳細につきましては、下記監査室ＷＥＢページをご覧ください。

【安全管理に関する監査】の詳細は、コチラ↓

……

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/kansa-keikaku/kansa-keikaku-top.htm

……

・情報セキュリティ監査の監査報告書に関する意見照会の実施について

7 月に実施いたしました情報セキュリティ監査の報告書につきましては、1 月に報告を行う予定となっております。現在、所掌課との打ち合わせ等を行っており、12 月中には**監査報告書に関する意見照会**を該当する部局へ送付する予定となっております。なお、この意見照会は、監査報告書を作成する上で監査室が把握している内容と受検部局が把握している内容に誤認等がないかを確認する目的で実施しております。お忙しい時期とは思いますが、ご協力をお願いいたします。

詳細につきましては、下記監査室ＷＥＢページをご覧ください。

【情報セキュリティ監査】の詳細は、コチラ↓

……

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/kansa-keikaku/kansa-keikaku-top.htm

……

連　載　企　画

「監査報告書アーカイブス」

―遺伝子組換え実験等に関する安全管理の監査（H17）―

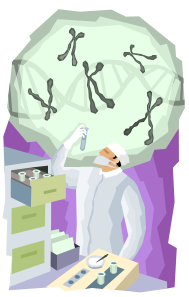
「監査報告書アーカイブス」とは？過去の監査を振り返り、当時どのようなリスクを想定していたのか、実際の部局の状態はどうなっていたのかを監査報告書や当時の担当者の証言を基に再構成しご紹介するコーナーです。

今年の 10 月～11 月に行いました**安全管理に関する監査**ですが、実は 6 年前にも今回の監査内容の 1 部を取り扱った監査を行っていました。過去の監査を振り返るこのコーナー、第 3 回目の今回は、平成 17 年 12 月に実施された**「遺伝子組換え実験等に関する安全管理の監査」**を振り返ってみましょう。

「遺伝子組換え実験等に関する安全管理の監査」の監査報告書はこちら！

当時の監査は、遺伝子組換え生物等を他機関に譲渡する際の情報提供のあり方が不十分であり法令に違反している旨、本学に対し文部科学省より厳重注意の通知があったことから、

- 遺伝子組換え実験等の安全管理に向けた方策・活動の評価
- 関係法令及び本学規程に係る遵守状況の検証



を目的として行われました。

監査結果としては、実験実施時又は運搬・保管時に執るべき拡散防止措置については、各部局とも必要な設備を整備しており、実験室の点検等も、実験責任者が定期的に実施している他、本学の安全衛生管理指針に基づく安全衛生管理者が実施する巡視、常駐職員による点検、研究室における点検など様々な状況が確認されました。

しかし、実験従事者に対する関係法令等の理解や実験を行なう際の教育訓練については、

実験を実施する上で必要な注意や技術等の指導、説明が中心となっており、関係法令等を理解させるための教育訓練を実施している部局は少ない状況でした。また、実験の実施期間が終了した際の終了報告書が一部提出されていない事例や安全主任者が退職しているにもかかわらず報告が行われていない不適切な事例も数例ありました。

今年度実施した**安全管理に関する監査**では、遺伝子実験センター及び環境・安全推進室の設置により手続き関係の処理や法令関係の周知が問題なく行われるようになってきたことがわかりました。また、研究室の皆様も研究の遂行のために適正な実験環境の維持や法令遵守に協力下さっている様子を確認することができました。今後とも皆様には安全管理体制の強化を継続していただければと思います。

⇒「監査報告書アーカイブス」は、偶数月に掲載されます。



「５分でわかる監査の豆知識　～これで監査も怖くない～　」

豆太郎

最近、マスコットの**豆太郎**が静かな人気を呼んでいる「５分でわかる監査の豆知識」です。さて、第８回目は、「プロジェクトXi－監査室の挑戦！－～いかに情報を伝えるか～」というお題で始めさせていただきます。

「監査室って普段は何をしているの？」
「内部監査って面倒だよね！なぜやるの？」

これは、私が監査室に赴任した当時、飲み会等がある毎に学内の知人から良く聞かれた質問です。当時は、赴任したてで何もわからず、ありきたりの回答をしていたことを憶えています。赴任した当の本人ですら、監査室の業務の必要性等を把握していないのですから、皆様方が監査室について良くわからないというのも当然かもしれません。

この「監査室」ですが、学内の組織の中でもかなりミステリアスな存在で普段何をやっているのか、なかなか皆さんには伝わりにくいようです。そこで、平成２２年度より監査室の業務を広く皆さんに知っていただくこと、そして皆さんにとって少しでも役立つ情報を提供することを目的に、広報業務の強化を実施いたしております。ここでは、それぞれの広報業務の内容と、どのような目的をもって行われているのかをご紹介したいと思います。

監査室における広報業務	・内部監査事例集の作成
	・監査室 WEB ページの充実
	・メールマガジンの発行
	・講習会等の実施

（１）監査室の挑戦 No1　～ひやり、はっと集を作成せよ！～

皆さんは、内部監査報告書を見たことがあるでしょうか？中には一度も見たことが無いという方もいるかもしれません。実はこの内部監査報告書には、学内で発生している問題点等が記載されており、とても重要な書類なのです。しかし、内部監査報告書は概要的な内容となっており詳しい内容が記載されていないという問題点がありました。そこで、より実務担当者向けにひやり・はっと事例や優れた取り組み事例を記載した**「内部監査事例集」**を作成することにしました。

内部監査事例集 （ひやり、はっと集） 	① **不適切事例集** 誤りやすい個所を抽出し、対応する根拠法令や対処方法などが記載されています。
	② **業務・様式チェックリスト** 業務毎にチェックリストを作成し、セルフチェックに活用していただくことを想定しております。
	③ **優れた取り組み** 他部局でも参考となりそうな優れた取り組みを紹介しております。

このように、実務担当者の皆様向けに作成した内部監査事例集でしたが、年１回しか発行していないため「即時性に欠ける」ということと、会計的な内容に偏っているなどいくつかの問題点が指摘されました。

（２）監査室の挑戦 No2　～監査室 WEB ページをリニューアルせよ！～

そこで、次に目をつけたのが、１日のアクセス数が一桁台で低迷していた監査室のＷＥＢページをリニューアルすることでした。いかにして皆様に見てもらえるＷＥＢページを作ったらよいのか？どのようなＷＥＢページにするか？１か月ほど悩んだ結果、指摘された問題点の改善等を含め、以下のような「監査業務の紹介」と「業務支援」の２つの側面をもったＷＥＢページとすることにしました。

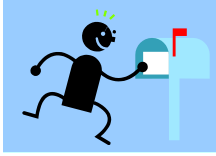
監査室 WEB ページの 構成 	**Ⅰ　監査業務の紹介**	①監査業務とは
		②監査計画
		③監査報告書
	Ⅱ　業務支援	①事務連絡
		②自己点検
		③業務改善
		④お役立ちデータ

ＷＥＢページでは、事務担当者向けに過去の監査報告書や監査実施の都度更新するＷＥＢ事例集、業務改善情報などを掲載した新たなコンテンツの作成を行いました。

次に問題となったのが、WEB ページを作成しても、利用者に見てもらえなければ意味がなく、**ＷＥＢページの存在をどのように伝えるか**ということでした。

（３）監査室の挑戦 No3　～メールマガジンを発行せよ！～

当初は、更新の都度メールでお知らせを行うという方法を考えましたが、**インパクト**に欠けており多量の業務メールに埋もれてしまうという問題点が持ち上がりました。そこで、少しでも目立つため内容の充実したメールを送信しよう！ということになり、監査室の各種情報を発信する手段として、メールマガジンの発行が決まりました。

監査室メール マガジン 	監査室 WEB ページの更新情報	
	監査情報（内部監査、監査人監査、監事監査）	
	連載企画	AUDIT　CAFE
		重箱の隅をつついてみれば
		監査報告書アーカイブス
		５分でわかる監査の豆知識

メルマガの内容は、一般的な情報伝達としての監査室ＷＥＢページの更新情報や監査情報を記載するとともに、特徴的な記事としては読者向けの連載企画を複数用意し、単純な

内容にならないように配慮した内容となっております。特に、毎月異なる監査スタッフが日常の出来事をつぶやく「Audit Café」や内部監査の細かい項目を掘り下げ問題を提起する「重箱の隅～」などは人気の企画となっております。

（４）監査室の挑戦 No4　～講習会を実施せよ！～

さらに、より実践的な情報伝達の手段として、以下のような各種講習会や支援業務としての各種相談も行っております。

監査室主催

講習会等



・初任者向け講習会

監査業務の概要や、書類の修正の仕方、特殊な事例を処理した場合の対応方法など、初任者向けの内容となっております。（財務部主催講習会の講義の一部として参加）

・内部監査事例等報告会（計画中）

前年度内部監査の不適切事例の解説や各部局で行われている事例紹介、書類をチェックするポイントなどを紹介する内容となっております。

・その他

部局からの依頼による出張講習会や本部各部や各部局で主催する部局内監査及びセルフチェック等の仕方などの相談業務も行っております。

（５）監査室のサークル活動

このように監査室では、情報を皆様に届けるためにいままで紹介いたしました 4 つの業務を企画し相互に連携をとりながら、情報の浸透をはかっております。まだまだ、未完成の部分も多く存在いたしますが、これからも情報提供の充実を目指していきます。



今回は、情報をいかに必要なところに届けるか！ということを主題に、監査室が実践している広報業務の紹介をさせていただきました。少しでも、皆様の業務にお役にたてるよう努力している最中でございます。なお、ご依頼があれば、いつでもどこでもお伺いいたしますので、ぜひお声かけください。

さて次回は・・・

次回１月号から３回の予定で**「監査室は見た！」**シリーズが始まります。第１回目は、「監査室は見た！～牽制強化と業務改善のジレンマ～」を掲載する予定となっております。

Audit Cafe

毎月、監査室のスタッフが交代で「つぶやく」このコーナー！

今回のつぶやきは、「内部監査≠外部監査　～内部監査の相乗効果～」と言うお題のようです。いったいどんな話になることやら・・・。

今月は、監査室の業務について日々思うことを書いてみたいと思います。

先日、監査人の先生と雑談を交わしていた時のこと。
「監査するのが好きな人の気が知れませんよね。」「そんな人いるんですかねえ。」
そんな話題で盛り上がってしまいました。

監査するのって、人のアラ探しをして、それを直接その人に伝えなくてはならず、
決して良い気分がするものではありません。
想像してみてください。かつてお世話になった先輩方や同僚と監査で再会し、
そんなことをしなくてはならないとしたら。
それだけで神経を消耗しますよね。
ましてや、緊張感がビシビシ伝わるような対応をされてしまうと、その疲れも倍増してしまいます。
逆にこちらがそうだとしたら、監査を受ける皆さんだって同じですよね。
ですから内部監査では、あまり構えずいつも通りに話していただいた方が、お互いやりやすいと思うのです。
また、そうすることで監査結果にも次のようなメリットが生まれてきます。



内部監査には、**”各部局の業務の実態を明らかにし、その後の業務改善に役立てていただく”**という重要な役割がありますが、監査だからといって会計検査院や会計監査人の外部監査と同じように警戒されてしまうと、実際の状況を把握することができず、ただやっただけの内容のない監査になってしまいます。
それではお互い時間を浪費しただけで、何の役にも立ちません。
全てを包み隠さず、というわけにはさすがにいかないかもしれませんが、できるだけありのままの話を伺うことができたら、監査自体スムーズに進行しますし、業務改善という形で監査後の実にもなるというわけです。

というわけで、お互いあまり負担なく、かつ実効性のある内部監査を行うために、できるだけリラックスして監査に臨んでいただけるよう今後ともご協力をお願いいたします。

（監査室　Mr.X）

最後までお読みいただきまして誠にありがとうございました。
引き続き、「おうでぃっとめ～る」をどうぞよろしくお願い申し上げます。
バックナンバーは、監査室 WEB ページをご覧ください。

◆アドレス変更・配信中止のお手続きは…
kansa@bureau.tohoku.ac.jp
◆その他、各種お問い合わせは…
【電話でのお問い合わせ】
東北大学監査室（８：３０～１７：１５）
０２２－２１７－４８７４（監査室長：金子）
０２２－２１７－５６８０（業務担当：佐藤、志賀野）
０２２－２１７－４８８０（財務担当：齋藤、小島、羽田）
【メールでのお問い合わせ】
東北大学監査室
kansa@bureau.tohoku.ac.jp

Copyright(C) Audit Office,Tohoku University . All rights reserved.
本メールの無断転載を禁止します